



メタバース体験型ワークショップイベント 「メタバース×AI は人の暮らしに何をもたらすのか」を開催

【概要】

北海道大学産学・地域協働推進機構は、一般社団法人メタバース推進協議会及び株式会社 Edify と共催で、メタバースや AI、デジタルヒューマンなどの最先端技術体験と社会実装の推進を目的とした体験型ワークショップイベント「メタバース×AI は人の暮らしに何をもたらすのか～北海道におけるメタバース・AI の仕掛け～」を開催します。

【趣旨】

本イベントは北海道でメタバースや AI・デジタルヒューマンなどに興味・関心を持つ方を対象に実施し、最先端の技術であるこれらのテーマについての理解を深め、体験を通してその可能性を感じていただきます。今後、北海道でメタバースや AI・デジタルヒューマンなどに関する取り組みを普及させていくためのキックオフイベントでもあります。

第 1 部では、地方社会課題の解決に向けた“バーチャルとリアルを融合した新しい仕組み”が進められている昨今において、課題解決の糸口を知るきっかけとして 7 名に講演をいただきます。

第 2 部では、新たな地域社会基盤の構築実現のきっかけ作りとして、最先端のメタバース空間や AI・デジタルヒューマンを体験できます。

第 3 部では、学生・企業・自治体関係者ら参加者がチームになり、地域のデジタル人材をどのように育成していくかのアイデアソンを実施します。

【日 程】 2024 年 12 月 20 日（金）15：00～18：30（18：30～懇親会※別途費用あり）

【場 所】 北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点（FMI）
（〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 11 丁目 FMI 国際拠点）
地下鉄南北線北 18 条駅より徒歩 20 分
※オンライン参加可

【共 催】 北海道大学産学・地域協働推進機構スタートアップ創出本部、一般社団法人メタバース推進協議会、株式会社 Edify

【協 力】 ANA NEO 株式会社、パーソルマーケティング株式会社、株式会社 NTT データ、株式会社 NTT データ NJK、大日本印刷株式会社

【対 象】 学生、民間企業、自治体関係者ほか

【定 員】 150 名 ※オンラインは定員なし

【参加費】 無料 ※懇親会は別途費用あり（学生無料）

【プログラム】 <第1部：講演>15：00～16：40

①「地域とメタバース ～VRの進化と Society5.0～」

東京大学名誉教授・一般社団法人メタバース推進協議会 特別顧問 廣瀬通孝
新潟県三条市副市長 上田泰成氏（元経済産業省商務情報政策局コンテンツ産業課）

②「21世紀の開拓」 北海道大学副理事 土屋 努

③「空間コンピューティングで実現する企業と生活者の新たな接点」

株式会社 MESON 代表取締役 小林佑樹

④「安心・安全なメタバースの実現に向けた総務省の取組～メタバースの原則（第1.0版）を中心に～」

総務省情報通信政策研究所 調査研究部長 高本 純

⑤「生成 AI で変わる未来」

東大松尾研発スタートアップ株式会社 Panhouse 最高教育責任者 大塚雅也

⑥「SIP バーチャルとメタコンソーシアムの展望」

内閣府 SIP バーチャル プログラムマネージャー（PM） 中村光希

<第2部：体験会>16：45～17：30 複数企業によるデモ

パーソルマーケティング株式会社、株式会社 NTT データ、株式会社 NTT データ NJK、
ANA NEO 株式会社、大日本印刷株式会社

<第3部：アイデアソン>17：30～18：30 ※30名限定（対面のみ）

「地域のデジタル人材をどのように育成するか」

【参加申込】 以下のフォームより、12月13日（金）17：00までにお申し込みください。

<https://forms.gle/Ae4GNHqybdkX89ZNA>

お問い合わせ先（取材申し込み先）

北海道大学産学・地域協働推進機構 岩城圭司（いわきけいじ）

T E L 011-706-9485 F A X 011-706-9550 メール demola@mcip.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学社会共創部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール jp-press@general.hokudai.ac.jp

申込QR



体験型ワークショップイベント

「メタバース×AIは人の暮らしに何をもたらすのか」

～北海道におけるメタバース・AIの仕掛け(キックオフイベント)～

参加無料
＜現地参加＞
一般：150名
＜オンライン＞
定員なし

申込URL : <https://forms.gle/7CWrxduA8WYaj7pQ7>

12/20(金)15:00～18:30

北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点

1階多目的ホール(札幌市北区北21条西11丁目)

※オンライン配信実施

-共催-メタバース推進協議会



北海道大学

産学・地域協働推進機構



懇親会
18:30～
※別途費用有(学生無料)

-協力-

NTT DATA DNP

Trusted Global Innovator

大日本印刷

ANA NEO



NTT DATA

株式会社 NTTデータ NJK



パーソルマーケティング

-後援(申請中)- 北海道庁・札幌商工会議所

1. 講演(15:00～16:40)

地方社会課題の解決に向けた“バーチャルとリアルを融合した新しい仕組み”の取り組みが進められている昨今において、課題解決の糸口とは何なのかを知るきっかけに!北海道における地域活性化に向けて様々なシーズの可能性を模索する機会として講演会を開催します。

～特別対談～



“国内VR研究第一人者”
東京大学 名誉教授
廣瀬 通孝



元経済産業省
商務情報政策局
コンテンツ産業課
上田 泰成(現:三条市副市長)



「地域とメタバース」
-VRの進化とSociety5.0-

～21世紀の開拓～

北海道大学 副理事
土屋 努



空間コンピューティングで
実現する企業と生活者の
新たな接点

株式会社MESON
代表取締役 小林 佑樹

メタバースの原則
(第1.0版)を中心に
安心・安全なメタバースの実現に
向けた総務省の取組
総務省
情報通信政策研究所
調査研究部長 高本 純



～生成AIで変わる未来～

東大松尾発スタートアップ
株式会社Panhouse
最高教育責任者
大塚雅也

2. 体験会(16:45～17:30)

企業デモを通して、メタバースやVR、AI、デジタルヒューマンの活用方法を体験し、身近にメタバースに触れ、新しい地域社会基盤の構築に向けた取り組みを一緒に実現していくきっかけ作りを!

＜メタバース活用の最前線＞

- ・空間内で働いているスタッフとのコミュニケーション体験
- ・メタバース空間を体験
- ・メタバース×婚活の利用者の声



＜人間や動物の魅力再発見＞

- ・バーチャルな牛とふれ合い体験
- ・あなたの個性をAIで表現
- ・身近になった先進技術を体感し、地域にある魅力を再発見!



＜バーチャル旅行で疑似体験＞

- ・アプリで手軽に旅の魅力を発見
- ・国内外約70箇所をガイドが案内
- ・バーチャルモールでショッピング
- ・自分の部屋も作って旅の拠点に!



＜リアルメタバースで地域活性化＞

- ・魅力に触れてみる感動体験
- ・AIコンシェルで新たな体験
- ・最新のMR技術で地域の魅力を再発見・再構築!!



3. アイデアソン(17:30～18:30)【対面のみ】

地域の学生や社会人が高度デジタル人材としてデジタル技術や通信環境を最大限に活用しながら、やりがいのある仕事をする。そのような時代が目の前に来ています。このアイデアソンでは、地域のデジタル人材をどのように育成していくか、について考えます。

＜参加チーム＞※先着30名限定

北海道大学学生、北海道内企業、在京大手企業などの混合チーム



【お問合せ先】

一般社団法人メタバース推進協議会

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-33 プリンス通りビル2階

Tel : 03-5226-1087 MAIL: jimu@jmpc.jp WEB: <https://jmpc.jp>

＜参加対象＞

学生・民間企業・自治体関係者 ほか

＜申込メチ＞

2024年12月13日(金)17時